

# リニューアル版棚POWERの概要

## リニューアル 棚POWERの主な変更点

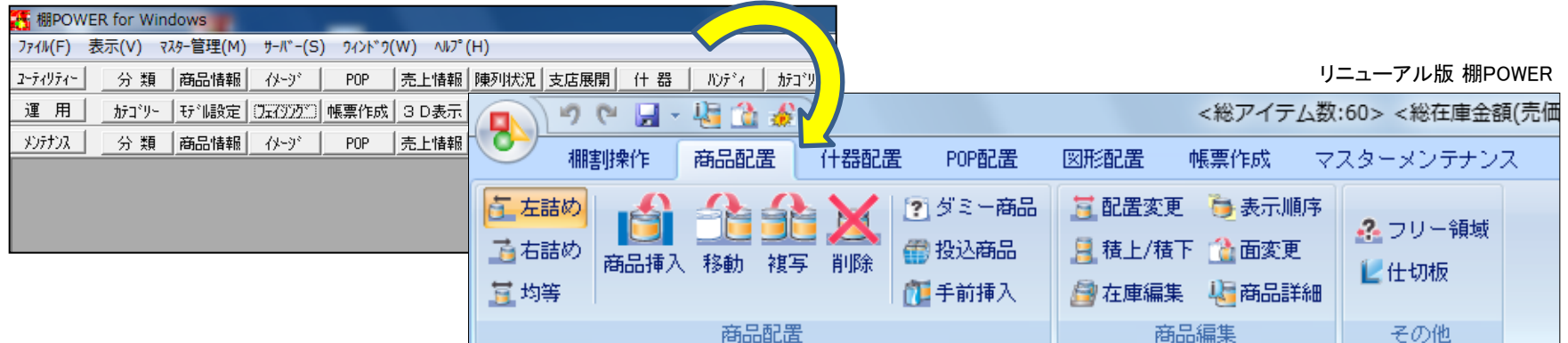
機能	特徴
全体	棚POWERの各機能を一から再構築。
棚割操作	機能を整理する事で誰でも直感的な操作が可能。
什器関連	新たに選択できる什器を追加。什器の中に什器を設置する事も可能に。
POP関連	什器から飛び出しているPOPや、什器への貼り付けが可能。
図形配置	棚割上に図形やコメントを入力する事が可能。

## リボンインターフェイスで直感的な操作が可能

棚POWERはExcelやWord2007から使用されているリボンインターフェイスを採用しています。  
機能ごとに整理されているため、目的の機能を手間なく使用する事ができます。

参考:

旧棚POWER



# 簡単操作で商品の陳列

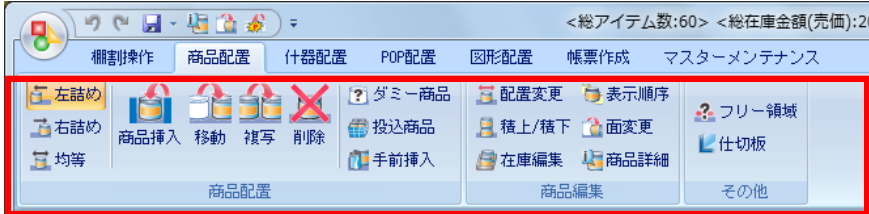
商品の配置もより直感的に

ex.) 商品配置

① 商品配置タブをクリック



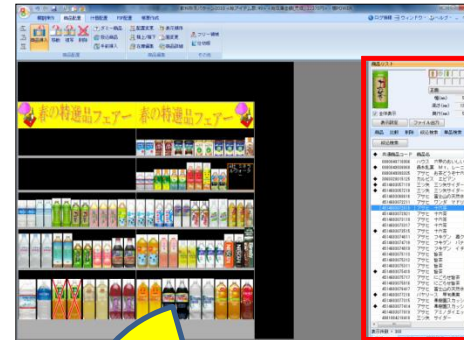
② 商品配置に関連した機能が表示されます



③ 商品挿入アイコンをクリック



④ 商品リストから挿入したい商品を選択



⑤ 陳列したい棚でクリック

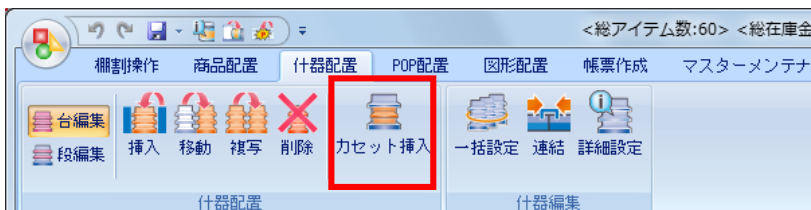


# 什器・POPに新しい機能を搭載

## 什器機能の追加

リニューアル版棚POWERでは選択什器の種類を追加しております。  
また、什器の中に什器を設置できる「カセット挿入」機能があります。

## 選択できる什器の追加



ex.) ひな台 / 3D表示



ex.) 通常台(カセット什器) / 3D表示



## POP機能の追加

什器から飛び出したPOP・什器への貼り付けといった新機能を追加。  
より細かな表現が可能となりました。

## 追加されたPOP機能一覧

機能	特徴
突出しPOP	什器から飛び出しているPOPを表現することができます
パネル貼付	什器にPOPを連続的に貼り付けることができます
ズーム貼付	什器にPOPを拡大・縮小して貼り付けることができます

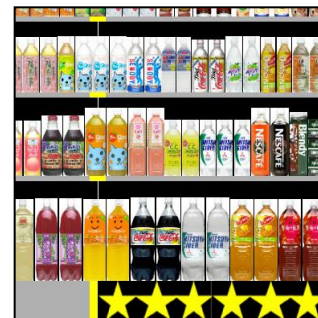
突出し貼付、パネル貼付、ズーム貼付を使用するにはPOP配置タブから  
使用したい機能を選択します



突出し貼付



パネル貼付



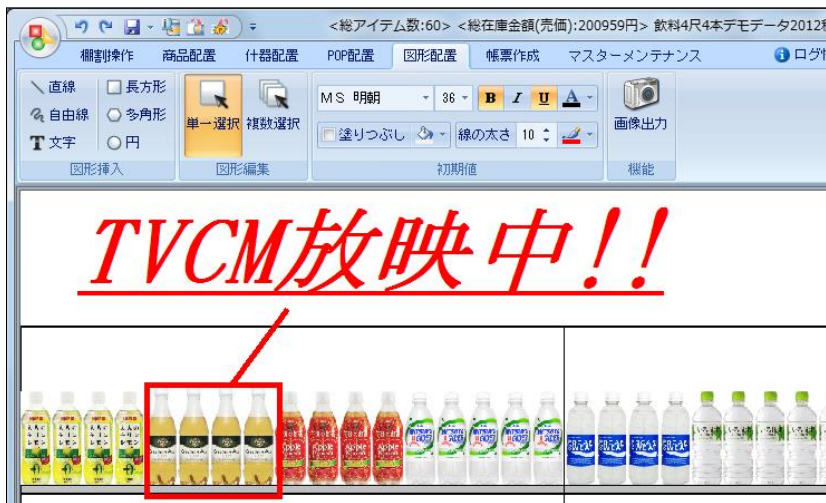
ズーム貼付



# 図形やコメント配置機能を搭載

## 図形配置機能の追加

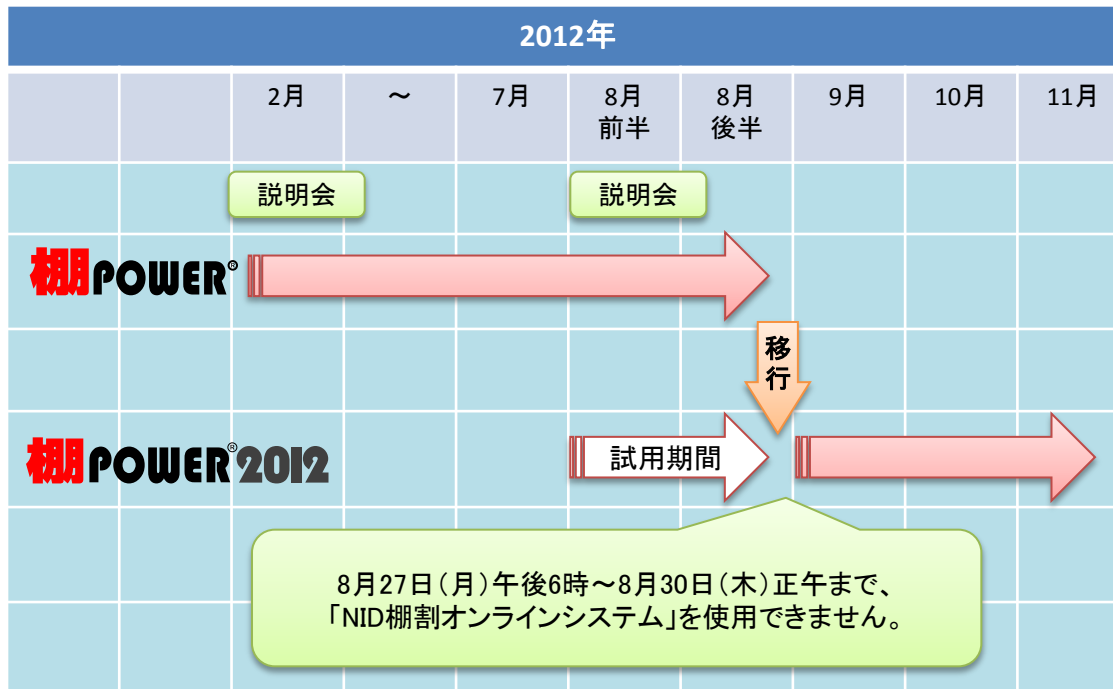
リニューアル版棚POWERでは棚割に図形やコメントが挿入できるようになりました。  
 帳票への出力で提案書・棚割指示のポイントとして、また、棚割のメモとしてもご利用いただけます。



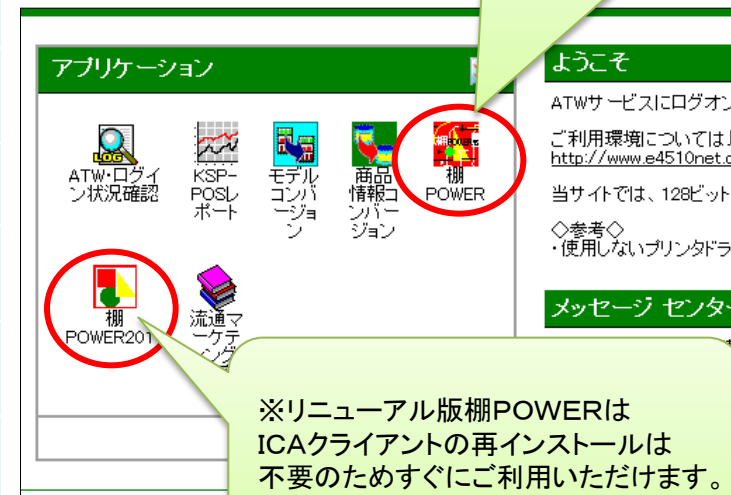
# 移行スケジュール

## ◆概要◆

- ・リニューアル版の棚POWERは2012年8月1日から公開を予定しており、8月27日まで試用期間となります。
- ・棚POWER(旧)に登録されているデータは弊社で一斉に移行作業を実施します。
- ・移行の対象となるデータは、棚POWER(旧)で8月27日午後6時までに登録したデータとなります。
- ・試用期間中にリニューアル版 棚POWERで登録したデータは移行作業時にクリアされます。
- ・8月30日(木)正午からはリニューアル版棚POWERのみご使用いただけます。



※試用期間中は棚POWER(旧)とリニューアル版棚POWERの両方をお使いいただけます。



※リニューアル版棚POWERはICAクライアントの再インストールは不要のためすぐにご利用いただけます。

# 一括移行について

一括移行では、以下のデータが移行されます

移行されるデータ	備考
分類情報	「商品分類」「棚割分類」として登録
商品情報	
売上情報	旧棚POWERの「売価 × 売上数量」がリニューアルの「売上金額」として登録
商品イメージ	
什器情報	「平台1」「平台2」は「平台」に統合。余裕率は圧縮率として反映
POP情報	
POP情報イメージ	
カテゴリーグループ	
ID設定	
棚割モデル	MDL形式 ⇒ TPW形式

以下は一括移行では移行されないデータです

項目名称	備考
売上情報内「商品コード」	店別に異なる情報の管理に使用できる項目です。 リニューアル版 棚POWERでは「個別情報」として商品情報マスターに登録可能です。 ご使用中の方はサポートセンターまでご相談ください。
売上情報内「基本売価」	
売上情報内「基本原価」	
売上情報内「発注単位」	
売上情報内「最大在庫」	
売上情報内「最小在庫」	
売上情報内「仕入先」	
POS分析関連データ	
各種 棚POWER上の設定	帳票の設定保存ファイルなど含む

## 旧棚POWERを使用中の企業へ棚割モデルを提供する場合

リニューアル版から外部保存する際には「TPW形式」になります。  
モデルコンバージョンツールを使用することで、「TPW形式」⇒「MDL形式」に変換できます。

